



7カ国からの

再生可能エネルギー担当行政官や技術者が

九州で太陽光発電の研修開始！

太陽光発電分野でのスキルアップにチャレンジ

2015年、「国連持続可能な開発サミット」にて採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて、国際社会が持続可能な社会を実現するための重要な指針として、17のゴールが持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals: SDGs）として設定されました。その中で、SDGs目標7は『目標7: エネルギーをみんなにそしてクリーンに』としています。2030年までに手ごろな電力を完全に普及させるためには、太陽光や風力などの再生可能エネルギーが大きく注目されています。



福岡システムL S I 総合開発センターでの太陽光パネルの故障診断実習の様子

このコースでは、途上国での太陽光エネルギー特にオフグリッドや電力系統連系システムを効果的に活用するため、太陽光発電の適切な導入、促進、維持および管理での必須となる技術や政策を学習することを目的としています。アフガニスタン、アルジェリア、バングラデシュ、ブラジル、エジプト、ミャンマー、ウズベキスタンからの研修員7名が来日し、自国の電力事情の改善のため太陽光発電システムをトータルに学びます。以下の3日間は取材可能日です。研修員にとってワクワクの体験研修になりますので、ぜひ取材・報道をご検討ください。

- 研修コース名 : 再生可能エネルギー導入計画 太陽光発電を例として (A)
- 研修期間 : 2018年6月25日～2018年8月3日
- 協力機関 : 公益財団法人 北九州国際技術協力協会 KITA
- 取材可能な日程 : 以下の問合せ先までお気軽にご連絡ください。

日付	時間	内容	場所
6/27 (水)	9:30-12:30	交流プログラム (水巻みなみ保育所) : 研修員と園児が交流プログラムでお互いの国を紹介します。園児の外交ぶりも見られます！	保育所) 福岡県遠賀郡水巻町西二 1 丁目7-1
7/11 (水)	14:00-17:00	太陽光発電システムメンテナンス実習 : 研修員がメンテナンス実習にチャレンジします。講師から技術指導を受ける姿が見られます	福岡システムL S I 総合開発センター) 岡県福岡市早良区百道浜 3-8-33
7/13 (金)	14:00-16:30	吉野ヶ里メガソーラー発電所 : 吉野ヶ里地域との共生をはかり、太陽光発電を身近に体感し、楽しく学ぶことができる施設に訪問！	発電所) 佐賀県神埼市神埼町志波屋

※本プレスリリースはウェブサイトでもご覧いただけます。 <https://www.jica.go.jp/kyushu/press/index.html>

PRESS RELEASE



独立行政法人国際協力機構
九州国際センター
2018年6月18日
